

憲法改悪にいい手をつけた自民党



82. 7. 27

No. 1106

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五〜六(公衆)〇五五(宅)二七二〇七

三里塚「国鉄を基軸に、軍事大国化・改憲攻撃粉碎」

【「日刊」第一〇四号より続く】
自民党は何を狙っているのか

参議院―自民党の危機

【問4】 自民党は「全国区は金がかかりすぎる」「広すぎて人物がよくわからない」から、と改訂の理由をあげているが…？

【答】 それはベテラン的な口実にすぎない。直接の目的は、「参院での『自民党の過半数割れ』の危機をのり切るための党利党略」そのものである。参院での自民党は、「全国区での劣勢」を「法外に有利な地方区」で穴うめする形で、何とか「過半数スレスレ」の綱渡りでかろうじてのり切っているのが実情である。(別表1参照)

即ち、自民党に法外に有利となっている中・小選挙区Ⅱ「地方区」には手もつけず、得票率と議席率がほぼ正確に反映される大選挙区Ⅱ「全国区」は気にくわないとして、これに対してのみ自民党有利になるよう手直しするという全く手前勝手なものである。

議席はどう変わる？

【問5】 それでは、実際に新方式Ⅱ「ドント方式」による拘束名簿式比例代表制」に変えると、議席数はどう変わるのか？

(表1) 現行の参議院での自民党の得票率と議席率

	得票率	議席率
全国区	42.5% →	42%
地方区	43.3% →	63%
全体		54%

【答】 仮りに、前回(80年)の参院選全国区の結果にこの「新方式」を適用して当落の判定をし直してみると(別表2)のようなかなりの議席変化が起ることがわかる。

④「各野党がのきなみ議席減」となる分だけ「自民党が議席を増加」させる。

③しかし、これは、あくまで前回「諸派・無所属」で立候補し高位当選を果している市川房枝、青島幸男、中山千夏、美濃部亮吉の4氏がそれぞれ「独自の政党」をつくって立候補したと仮定した場合の試算であることに注意しなくてはならない。(※ここで「諸派・無所属」が新方式の下で逆に4名から6名へと「増加」したようになってるのは、4氏の得票数がすべて上位にランクされていること、中でもずばぬけて多かった「市川党」と「青島党」の場合が各々「一人の得票で二人分の当選分を担った」という極めて例外的な状況による「増加分」にすぎない。)

②そのための膨大な選挙費用(供託金だけでも、現行なら一人分計二百万円ですんだものが、改訂後は四百万円×十人分計四千万円づつを各々が準備できるか？) ③「政党」という風になった時に、前記4氏への個人票はどう変動するか？…等々の現実の厳しい壁を考慮するならば、そもそも「この4氏が、これまで通り立候補することができるとかどうか」さえおぼつかない

(表2) 参院全国区の議席数はこうかわる。(80年選挙の得票数を基準に試算)

	自民	社会	公明	共産	民社	新自	社民	無所属	計
現行の議席数	21	9	9	3	4	0	0	4	50

市川、青島、中山、美濃部の各氏も各々の「政党」を創って立候補したと仮定

新方式による議席配分	24	7	6	4	3	0	0	※6	50
------------	----	---	---	---	---	---	---	----	----

※現実の厳しい規制のため、この6議席は妨害・解体され、結局自民党の議席分とされる可能性が高い。

このように、反動鈴木内閣がいよいよ「憲法改悪」を具体的射程に入れた攻撃に手をつけたことは極めて重大な事態である。今日、支配階級は、一切の反動攻撃の突破口として、人民の抵抗の砦Ⅱ三里塚を暴力的にたたきつぶし、軍事戦略の要にして経済競争の要としての巨大軍事空港をなんとし完成させるべく三里塚二期着工攻撃に全力を投入している。そして、この軍事大国化Ⅱ独自の戦争遂行体制づくりは、「戦争放棄」を基本理念としている現憲法の改悪をどうしても必要とするのである。こういふ情勢下で、岸信介を会長とする自主憲法期成同盟が改憲案を発表し、自民党憲法調査会も年内に「改憲草案」の発表↓党議決定↓次回選挙には公然とかかげて国民運動―国会論議にもちこんで下地づくりを行ってゆくことを決定した。三里塚―国鉄を基軸に軍大化・改憲攻撃を粉碎しよう。

【問6】 自民党は現在「両院での過半数を維持している」のに、なぜ「改訂」にこれほど執着するのか？

【答】 自民党はこれまでも何度も「小選挙区制法案」の強行成立を策してきたが、そのつど全社会的な猛烈な反対闘争によって粉碎されてきた経緯がある。(一九五五年、鳩山内閣による強行策動。又一九六七年には、「得票率55%の自民党が77%の議席をかすめ」とる)ことを狙った佐藤内閣の小選挙区制法案。更に一九七三年には田中内閣が「得票率48%の自民党が80%の議席を占める」ように仕組まれたメチャクチャな小選挙区制法案の提案を策した。)

そして、そのいずれもが、例外なく「ドント方式による比例代表制」と種々の規制を設けての「無所属の立候補規制」を基軸としていたことは一貫している点を見ておく必要がある。即ち、今回の「参院全国区廃止」攻撃は、この攻撃の一環をなすものであり、「改憲に必要な三分の二議席」を自民党単独でも確保するための、小選挙区制の全面的な導入への突破口をなす攻撃なのである。

三里塚―国鉄の闘いを基軸に、軍大化・改憲の攻撃をうちくだこう！

よいよ「憲法改悪」を具体的射程に入れた攻撃に手をつけたことは極めて重大な事態である。今日、支配階級は、一切の反動攻撃の突破口として、人民の抵抗の砦Ⅱ三里塚を暴力的にたたきつぶし、軍事戦略の要にして経済競争の要としての巨大軍事空港をなんとし完成させるべく三里塚二期着工攻撃に全力を投入している。そして、この軍事大国化Ⅱ独自の戦争遂行体制づくりは、「戦争放棄」を基本理念としている現憲法の改悪をどうしても必要とするのである。こういふ情勢下で、岸信介を会長とする自主憲法期成同盟が改憲案を発表し、自民党憲法調査会も年内に「改憲草案」の発表↓党議決定↓次回選挙には公然とかかげて国民運動―国会論議にもちこんで下地づくりを行ってゆくことを決定した。三里塚―国鉄を基軸に軍大化・改憲攻撃を粉碎しよう。

よいよ「憲法改悪」を具体的射程に入れた攻撃に手をつけたことは極めて重大な事態である。今日、支配階級は、一切の反動攻撃の突破口として、人民の抵抗の砦Ⅱ三里塚を暴力的にたたきつぶし、軍事戦略の要にして経済競争の要としての巨大軍事空港をなんとし完成させるべく三里塚二期着工攻撃に全力を投入している。そして、この軍事大国化Ⅱ独自の戦争遂行体制づくりは、「戦争放棄」を基本理念としている現憲法の改悪をどうしても必要とするのである。こういふ情勢下で、岸信介を会長とする自主憲法期成同盟が改憲案を発表し、自民党憲法調査会も年内に「改憲草案」の発表↓党議決定↓次回選挙には公然とかかげて国民運動―国会論議にもちこんで下地づくりを行ってゆくことを決定した。三里塚―国鉄を基軸に軍大化・改憲攻撃を粉碎しよう。